

「ジェロントロジー研究報告 No. 15」掲載内容

※共同研究の場合代表研究者

形態	対象者※	所属	研究テーマ
共同	菊地 亜華里	大阪大学大学院人間科学研究科	エイジズムの生起要因とその年齢差に関する研究-Terror management theory と Social identity theory の枠組みに着目して-
単独	KIM Nahyun	神戸大学大学院・大学院生	高齢期における社会的つながり-社会参加活動の場における弱い紐帯の形成-
共同	小島 みさお	国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科・研究生	男性家族介護者の排泄介護負担と福祉用具利用に関する実態調査
共同	小松 亜弥音	国立長寿医療研究センター老年社会科学研究部・研究員	在宅要介護高齢者の介護における意思決定がその後の心身機能や在宅介護継続に及ぼす影響
共同	鈴木 みずえ	浜松医科大学医学部看護学科臨床看護学講座・教授	認知症高齢者のアドバンス・ケア・プランニング（ACP）を目指した意思決定支援尺度の開発-本人の意思を引き出すためのケア方法の明確化-
共同	瀬戸 ひろえ	大阪大学大学院人間科学研究科臨床死生学・大学院生	人生会議支援方法の開発と評価-人生会議シミュレーションアプリの効果検証-
共同	多賀 努	東京都健康長寿医療センター研究所・非常勤研究員	認知症とともに暮らせる社会の創出に向けた「尊厳」主体の生活支援の実装
単独	中野 邦彦	武庫川女子大学生生活環境学部・准教授	コロナ禍における中山間地域高齢者の行動様式の変容が健康に与える影響に関する研究
共同	西尾 美登里	西九州大学看護学部・准教授	高齢の男性における介護経験者による救援力
共同	長谷田 真帆	京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻社会疫学分野・特定助教	終末期の療養場所の経時的な推移および関連要因の検討
共同	花里 陽子	獨協医科大学看護学部在宅看護学・教授	特別養護老人ホームにおける新人介護職の看取りの経験とその意味づけ
共同	吉村 舞	北海道大学大学院保健科学院保健科学専攻・大学院生	心不全患者と家族を対象とした在宅移行支援のアウトカム指標の開発
共同	山上 優紀	奈良県立医科大学医学部医学科疫学・予防医学講座・助教	サルコペニア・フレイル予防のための身体活動リズムの検証